

行政経営改革プラン2025実績報告書（令和6年度分）

1 行政経営改革プラン2025の実績報告について

本市では、総合計画で定められたまちの未来像である「光・緑・人 輝くとよかわ」を実現するため、行政経営改革を行っています。

また、行政経営改革を着実に実施するための計画として、「行政経営改革プラン2025」を策定しました。

行政経営改革プラン2025は、令和3年度から令和7年度までの計画とし、具体的取組は、向こう3年間の計画を毎年ローリングにより策定します。

今回は、計画期間の4年目にあたる令和6年度の実績について報告します。なお、各取組みの詳細は、「具体的取組評価結果」に記載しています。



2 進捗度

行政経営改革プラン2025に掲載されている31件全ての取組みについて、「改革工程どおり」推移しております。

3 目標指標評価

目標指標評価で目標値を上回る取組み（◎評価）と下回る取組み（△評価）を抜粋しました。

評 価	取組件数
◎：目標値を上回る	13
○：目標値を概ね達成した	6
△：目標値を下回る	6
—：該当なし	6
計	31

目標指標評価
目標値を上回る取組み
件名/目標値/実績値
◎町内会の負担軽減(P.4)/44→56【団体】
◎市民協働の促進(P.6)/6→7【事業】
◎とよかわ環境パートナーシッププロジェクト(P.10)/10→12【団体】
◎企業連携による生涯学習講座開催の促進(P.12)/38→49【講座】
◎行政手続のオンライン化の推進(P.18)/440→544【件】
◎リモート接続環境整備(P.20)/2,000→2,104【回】
◎シティセールスの推進(P.24)/22,000→28,645【人】
◎企業誘致の推進(P.34)/1→3【件】
◎施設の見直し及び処分(P.40)/492,500→490,001【㎡】
◎公共施設適正配置計画におけるリーディング事業の推進(P.42)/一宮地区実施設計完了、本庁舎基本計画策定完了、設計着手、分庁舎建設工事
◎公共施設の長寿命化の推進(P.44)/1,990,000→2,103,837【千円】
◎内部統制研修等の実施(P.54)/100→100【％】
◎時間外勤務時間数の縮減(P.62)/5→7.67【％】

目標値を下回る取組み
件名/目標値/実績値
△AI等情報技術利用による業務効率化の推進(P.16)/105→94【件】
△広報に関する職員の意識改革の実施(P.26)/100→83.9【％】
△老朽化した市営住宅の整理統合(P.46)/4→0【戸】
△財務事務に係るリスク管理の推進(P.52)/0→35【件】
△障害者活躍推進計画に係る取組みの推進(P.58)/3.00→2.78【％】
△男性職員の育児休業取得率の上昇(P.60)/90→61.1【％】

4 総合評価

総合評価でA評価の取組みとC評価の取組みを抜粋しました。

評価	取組件数
A	12
B	15
C	4
計	31

総合評価
A評価の取組み
○町内会の負担軽減(P.4)
理由：町内会のICT化や負担軽減について、工程どおりに事業を進め、実績値も目標値を上回ることができたため。
○市民協働の促進(P.6)
理由：市民協働に係る人材育成などについて、工程どおりに事業を進め、実績値も目標値を上回ることができたため。
○とよかわ環境パートナーシッププロジェクト(P.10)
理由：目標値を上回る事業所を登録することができ、各種協働事業を展開することができたため。
○企業連携による生涯学習講座開催の促進(P.12)
理由：新たな分野への連携協議や現状の見直しを行うことができ、目標値を大幅に上回る実績となったため。
○行政手続のオンライン化の推進(P.18)
理由：オンライン化できた行政手続数が目標値を大幅に上回り、市民の利便性向上を図ることができたため。
○リモート接続環境整備(P.20)
理由：各種会議等のリモートに対応するため職員が主催・参加する環境整備を継続することができたため。
○シティセールスの推進(P.24)
理由：市公式YouTubeチャンネルで新たな番組を配信する等により、目標値を超えるSNS登録があったため。
○企業誘致の推進(P.34)
理由：各種支援制度の認定企業件数が目標値を上回ることができたため。
○施設の見直し及び処分(P.40)
理由：施設の総延べ床面積について、目標値以上の縮減を達成できたため。

○公共施設適正配置計画におけるリーディング事業の推進(P.42)
理由：分庁舎等整備工事について、工事費縮減に向けた早期着手等の検討により、一部工事を1年前倒しで実施できたため。
○公共施設の長寿命化の推進(P.44)
理由：改革工程どおり事業進捗し、目標を上回ることができたため。
○時間外勤務時間数の縮減(P.62)
理由：時間外勤務時間が前年度と比べ縮減し、縮減率7.67％と目標を上回ることができたため。

C評価の取組み
●AI等情報技術利用による業務効率化の推進(P.16)
理由：件数、利用課ともに増加しているものの、目標値を下回ったため。
●広報に関する職員の意識改革の実施(P.26)
理由：市ホームページの更新に伴い実施した操作研修のアンケートにおいて、「理解できた」の割合が低下したため。
●財務事務に係るリスク管理の推進(P.52)
理由：リスクの発現に対し再発防止に向けた協議を行ったが、不備が35件発生したため。
●障害者活躍推進計画に係る取組みの推進(P.58)
理由：法定雇用率を達成することはできたが、障害者活躍推進計画に定めた目標値には達しなかったため。

5 次年度以降の取組みについて

計画期間の4年目にあたる令和6年度については、31件の取組みのうち27件の取組みでB評価以上となり、目的達成に向けて順調に進んでいると言えます。しかし、前年度から評価を下げている取組みもあるため、さらなる事業の工夫や見直しが必要となっています。計画期間の最終年である令和7年度に、各取組みが目的達成できるよう、計画的に努めていきます。